

## 文化・芸術

### 《名画の扉》

大川美術館コレクション展から

#### 「ボキブシー」

1934年ごろ、油彩・カンバス  
33・8センチ×24・0センチ



野田英夫 (1908～39年)

日系移民2世として  
米国で生まれ、少年時  
代を熊本県で過ごした  
野田英夫は、18歳で再  
び渡米し、サンフラン  
シスコやニューヨーク  
で美術を学びました。

1930年代の世界  
恐慌下、都会の片隅で  
力強く生きる人々の姿  
を詩的に描き、アメリ  
カン・シーンの画家と  
して活躍しましたが、  
わずか30歳の若さでこ  
の世を去りました。ま  
た、建物の壁や煙  
突の煙、水面には、野  
田作品の特徴の一つで  
ある絵の具を削り取る  
手法によって細い輪郭  
線が施され、画面にリ  
ズムや独特の情感がも  
たらされています。

この作品は、25日か  
らのコレクション展で  
ご覧いただけます。

本作の画題「ボキブ

(佐藤)